

試合番号 : 169	試合会場 : アスティとくしま (徳島県立産業観光交流センター)	観客数 : 3,800	
開始時間 : 13:00	終了時間 : 14:31	試合時間 : 01:31	
主審 : 村中 伸	副審 : 森口 豊		
ジェイテクトSTINGS 通算 14勝 1敗 ポイント : 40	堺ブレイザーズ 通算 4勝 10敗 ポイント : 14	3	0
2日間、たくさんの応援ありがとうございました。最高の雰囲気のおかげで連勝することができました。来週、今年最後の試合となりますのでいい形で締めくくれる様、また準備してまいります。今後とも応援よろしくお願いいたします。	昨日よりは良いバレーが出来たが、またチャンス逃してしまいました。このリーグで勝とうと思うならチャンスは必ず掴まなければならないが今回はそれを相手チームに譲り形となってしまった。来週に向けてハードな練習をし準備をしていきたい。本日は応援に遠方までいらしていただき誠にありがとうございました。	25 第1セット 20 27 第2セット 25 25 第3セット 19 第4セット 第5セット	監督コメント 要約レポート
前日の勢いそのまま首位を奪還したい2位ジェイテクトSTINGSと7位堺ブレイザーズの対戦。 第1セット、ジェイテクトは本間の正確なサーブプレッシュと中根のトスワークで堺を寄せ付けず、最後は西田のスパイクでセットを奪った。 第2セット、堺は千々木・トレスらのスパイクでリードを奪うも、ジェイテクトは西田のバックアタックを中心に逆転した。デュースの末、ジェイテクトは第2セットを制した。 第3セット、ジェイテクトは粘りの守備から西田・藤中などのスパイクで得点に結びつけた。西田・カジースキのサービスエースでリードを広げ、ジェイテクトが勝利を取った。			

試合番号 : 170	試合会場 : アスティとくしま (徳島県立産業観光交流センター)	観客数 : 2,850	
開始時間 : 16:00	終了時間 : 17:22	試合時間 : 01:22	
主審 : 原 啓之	副審 : 戸川太輔		
JTサンダース広島 通算 13勝 2敗 ポイント : 37	サントリーサンパーズ 通算 9勝 5敗 ポイント : 28	3	0
とても重要な試合だったが、我慢強くアプローチすることで自分たちの流れを作ることができたことが勝因だ。ファンの皆様ご声援ありがとうございました。	今日の試合でスタートはよかったがJTのサーブでリズムが作れなかった。2連敗はしたが、成長している選手もいるので来週に向けてしっかりと準備をしたいと思えます。本日も応援ありがとうございました。	25 第1セット 19 25 第2セット 16 25 第3セット 22 第4セット 第5セット	監督コメント 要約レポート
2レク3位JTサンダース広島と4位のサントリーサンパーズの対戦。力の均衡したJT広島がストレート勝ちを取った。 第1セット、中盤まで競った展開が続くが陳のスパイクポイントからJTが5連続ポイントを取り、14-10とする。サントリーサンパーズもムセルスキー・秦のスパイクで応戦するが、深津の多彩なトス回しから小野寺・エドガーが連続でスパイクを決め、JT広島がセットを先取した。 第2セット、中盤まではサイドアウトの応酬となるが、JT広島が山本のサービスエースから5連続ポイントを取り、18-14とサントリーを突き放す。その後もJT広島の勢いは止まらずセットを連取した。 第3セット、両者一歩も譲らない展開となる。中盤、エドガーのスパイクポイントや陳のサービスエースでJT広島が流れをつかむ。サントリーはムセルスキーのスパイクポイントで追い上げを見せるが、最後までリードを守ったJT広島がストレートで勝利した。			

試合番号 : 171	試合会場 : ベっぶアリーナ (別府市総合体育館)	観客数 : 1,049	
開始時間 : 12:00	終了時間 : 13:51	試合時間 : 01:51	
主審 : 西中野 健	副審 : 林 淳一		
東レアローズ 通算 7勝 8敗 ポイント : 22	VC長野トライデンツ 通算 2勝 12敗 ポイント : 6	3	1
今日の試合は勝ちましたものの、チームとしてあまり機能していません。その原因はチームの約束事の徹底ができていなかったこと、一人一人は盛り上げようとはしていたが、チーム全体で盛り上がる事ができなかった点が挙げられる。 特に、我々のチームはチーム全体で盛り上がる事が大きな武器だと思うので、ここは来週のホームゲームでしっかり出せるようにしていきたい。 本日もたくさんの応援ありがとうございました。	今日は昨日の敗戦の気持ちを切り替えて挑んだ一戦でした。サーブプレッシュを意識してゲームをつくっていきましたが、勝負所のミスが敗因となってしまいました。選手たちも良くなってきたので、今年最後の試合に向け調整して挑みたいと思えます。本日は応援ありがとうございました。	25 第1セット 21 25 第2セット 20 23 第3セット 25 25 第4セット 20 第5セット	監督コメント 要約レポート
お互い勝点を重ねて行きたい5位の東レアローズと9位のVC長野トライデンツの対戦。 第1セット、中盤までお互い譲らない展開となる。東レは李のアタックとサービスエースの連続得点で流れを掴み、終盤もルジェのブロックを含む活躍でこのセットを先取した。 第2セット、東レは高橋のブロックとルジェのサービスエースで序盤からリードをする。VC長野は中盤、森崎の活躍で追いつける。東レは終盤も得点を重ねてリードを保ち、このセットも連取した。 第3セット、VC長野は序盤、パトリックと池田の得点でリードをする。東レもルジェと戸寄を中心に追いつけるがVC長野が逃げ切ったこのセットを取り返した。 第4セット、VC長野はパトリックの活躍でリードする。中盤は東レが流れを掴んでいきリードする展開に変わる。終盤に高橋のブロックが決まりさらに引き離し勝利した。			

試合番号 : 172	試合会場 : ベっぶアリーナ (別府市総合体育館)	観客数 : 1,834	
開始時間 : 15:00	終了時間 : 16:22	試合時間 : 01:22	
主審 : 山本 晋五	副審 : 木内 誠二		
大分三好ヴァイセアドラー 通算 2勝 12敗 ポイント : 7	FC東京 通算 3勝 12敗 ポイント : 8	3	0
ホームゲーム2戦目となる本日、会場の皆様の声援に後押しされ、ストレート勝利することができ、大変嬉しく思います。各セット共に苦しい場面もありましたが、チーム一丸となり、切り抜けることができたと思えます。本日は熱いご声援大変ありがとうございました。	今日は試合の入りが悪く、大分三好に勢いを与えてしまった。最後までバグナス選手とヤカン選手、勝選手をおさえることができなかった。年内残り2試合、勝利を目指しベストを尽くします。本日も応援ありがとうございました。	25 第1セット 23 25 第2セット 22 25 第3セット 18 第4セット 第5セット	監督コメント 要約レポート
ホームゲームで勝利し、今後の勢いをつけたい10位の大分三好ヴァイセアドラーと勝点を重ねたい8位のFC東京の対戦。 第1セット、大分三好は勝。FC東京はブレモビッチを中心に終盤まで接戦となる。最後は大分三好のヤカンが決めたこのセットを先取した。 第2セット、大分三好はバグナスの2本のサービスエースでリードする。FC東京はブレモビッチが活躍して追いつけ同点とする。その後、大分三好はヤカンが得点を重ねこのセットも連取した。 第3セット、中盤まで接戦となるが大分三好の林のブロックから流れを掴みリードをして行く。その後もバグナスとヤカンの活躍でさらに勢いが増し、地元大分の声援を力にして嬉しい勝利となった。			